

館長あいさつ

皆さんこんにちは、沖縄県立図書館館長の大宜見です。

日頃より、図書館運営へのご理解とご協力ありがとうございます。

さて、県立図書館では昨年より、「座席予約」「蔵書検索AI」「Web書棚」「利用者カードオンライン申請」というサービスを開始し、Web上での機能強化により、「図書館利用者カード」の新規登録者が増えており、「初めて県立図書館に来た」という方が多くいらしたのではないかと考えております。今年度も県立図書館初利用者を増やすべく、図書館PRに力を入れてまいります。皆さん、是非、当館に足を運んでみてください。

今後とも引き続き県民の皆様には、県立図書館をご愛顧頂きますようよろしく申し上げます。

EVENT

3階コミュニティラウンジ

「りっかりっかとしょかん」オープニングセレモニー

日時：4月19日（土曜日） 10時30分～11時00分

場所：沖縄県立図書館 3階 コミュニティラウンジ

4月30日の「図書館記念日」に合わせて、沖縄県立図書館でオープニングセレモニーを開催します！

美里博子さんと美里真帆さんによる、朗読会を開催いたします！

皆さまのご来館お待ちしております！



EVENT

3階ホール 沖縄スペイン協会

第4回「サンジョルディが沖縄にきたよ！」

日時：4月20日（日曜日） 13時00分～15時30分

場所：沖縄県立図書館 3階ホール

4月23日は「サン・ジョルディの日」です。聖人サン・ジョルディはとても勇敢な騎士でドラゴンを退治した伝説のヒーローです。スペインのカタルーニャ地方では、この日を盛大にお祝いし、恋人や大切な人へ本やバラを贈り合う習慣があります。

またこの日は、ユネスコでは「世界読書の日」、日本では「子ども読書の日」に制定されていて、本ととても関連が深い日となっています。

沖縄県立図書館では、沖縄スペイン協会の皆さんによる「サンジョルディのおはなし」や「せかいのものがたり」、ワークショップ等を開催します！ぜひご来館ください！



新着図書紹介

ここで紹介している新着図書は一部です。まだまだあるので、ぜひ来館ください！

一般図書

子どもの本

別置記号「J」

タイトル	著者
企業ミュージアムへようこそ 下巻	電通PRコンサルティング／著
103歳、名言だらけ。なーん ちゃって	石井 哲代／著 中国新聞社／著
Y字路はなぜ生まれるのか？	重永 瞬／著
JK、インドで常識が壊される	熊谷 はるか／著
#若者の本音図鑑	椎名 雄一／著
先生、どうする!? 子どものお 悩み110番	福田 遼／著 秋山 仁志／著
カタツムリから見た世界	トム・ヴァン・ドゥーレン／著 西尾 義人／訳
ニューヨーク精神科医の人間 図書館	ナ ジョンホ／著 米津 篤八／訳
宇宙飛行士選抜試験	内山 崇／著
漫画ビジネス	菊池 健／著
おいしさの表現辞典	川端 晶子／編 淵上 匠子／編
海賊忍者	諏訪 宗篤／著

タイトル	著者
うにですか？	かまぼこぼこす／著
ドアをあけたら うみのおうち	しまだ ともみ／さく
へびのみこんだなにのみこんだ？	tupera tupera／さく
3万冊の本を救ったアリーヤさんの大 作戦 図書館員の本当のお話	マーク・アラン・スタマティー／作、 徳永 里砂／訳
名探偵コナンの12才までに理科センス を育てる153問	青山 剛昌／原作 藤丸 卓哉／監修・出題
月さんとザザさん	角野 栄子／作・絵

一冊紹介！



『Y字路はなぜ生まれるのか？』
重永 瞬／著
晶文社 2024年

散歩者、地図マニアにとって基礎教養とも言えるY字路。その成り立ちを紐解いてみると、町の様相が見えてくる。ひとりで歩いて見るだけではわからないY字路の楽しみ方を、全国各地の事例とともに紹介。
(TRC図書館流通センターより)

郷土本

別置記号「K」

タイトル	著者
沖縄ベストスポット[2025]まっぐるマガジン	
精神科医療の再設計	新垣 元／著
観光市民のつくり方	寺本 潔／著
サーベントの凱旋 となりのナースエイド	知念 実希人／著
366日	福田 果歩／著
ピーチとチョコレート	福木 はる／著

4月の展示



撮影できる展示とできない展示があります。
館内撮影には事前申請が必要です。



場所	期間	タイトル	内容	主催団体
3階 展示 エリア	通年	沖縄県立博物館・美術館情報コーナー	沖縄県立博物館・美術館に関する情報発信コーナーです。	沖縄県立博物館・美術館
		沖縄県民カレッジ	沖縄県民カレッジの情報をお届けします。	沖縄県生涯学習振興課
		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画・実施計画	目指すべき沖縄の姿を描いた「沖縄21世紀ビジョン」の「新・基本計画」と各施策の具体的な取組を示した「新・実施計画」を紹介します。	沖縄県立図書館
		沖縄県図書館協会	沖縄県図書館協会についてご紹介します。	沖縄県図書館協会
	3/18～ 4/8	JICA海外協力隊パネル展	JICA海外協力隊事業に関する事業概要や活動を紹介し、海外協力隊の概要や沖縄出身の隊員の活動の様子をパネル形式で展示します。	JICA沖縄
	3/26～ 4/14	年齢別おすすめ絵本展示	0～2歳、3～5歳におすすめの絵本を展示します。	沖縄県立図書館
	4/2～ 4/14	令和7年度春の交通安全運動展示	春の全国交通安全運動の普及啓発のパネルを展示します。	沖縄県生活安心安全課
	4/2～ 4/14	おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテストPR	第17回おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテストの受賞作品のPR展示です。	おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテスト事務局
4/9～ 4/14	令和7年捨て犬捨て猫防止	捨て犬・捨て猫(動物遺棄)の防止の啓発や、動物愛護に関するポスター等の展示をします。	沖縄県自然保護課	
4/16～ 5/12	科学技術週間展示	琉球大学、OIST、GODACの展示をおこないます。	沖縄県科学技術振興課	

場所	期間	タイトル	内容	主催団体
4階 展示 エリア	通年	グッジョブセンター展示	お仕事に関する本を展示します。	沖縄県立図書館
		レファレンス常設展	図書館に来たレファレンス事例を展示します。	沖縄県立図書館
	2024/ 10/1～ 5/5	「沖芸の先生による、今読むべきこの10冊」 vol.15	「Book List沖芸の先生による、今読むべきこの10冊！ vol.15 (選者：尾形 希和子 氏)」の企画展示を開催中です。	沖縄県立芸術大学

2024年12月18日(水)より オンライン利用者登録が始まっています！

昨年より始まった、オンライン利用者登録。

もう皆さんはご利用されましたか？

沖縄県内に住所を有する方は、来館せずにオンラインでの手続きが可能となりました！ぜひご利用ください！





4月17日は、「恐竜（きょうりゅう）の日」だそうです。この日、さばくに 向けて出発した たんけんたいは、そのあと世界ではじめて きょうりゅうの たまごの 化石を見つけ、きょうりゅうの研究が本格的に始まりました。

そこで、きょうりゅうが でてくる本や 図鑑を しょうかいします。

※参考：かつやま恐竜の森> イベント> 化石発掘体験「恐竜の日」！



小学3~4年生に
おすすめ

『超リアル恐竜サバイバル図鑑』

資料ID 1009295427



監修 小林 快次

出版社 G.B. 出版年 2020.7

内容

恐竜の多様な進化はサバイバルの歴史でもある。あるものは大型化し、あるものは鎧をまとい、あるものは空へと進出していった。恐竜たちのリアルな実態を、読みやすい文章とイラストでわかりやすく解説する。

(TRC図書館流通センターより)



小学3~4年生に
おすすめ

『みんなが知りたい化石のすべて』

資料ID 1010081311

著者 「化石のすべて」編集室 出版社 メイツユニバーサルコンテンツ 出版年 2023.7

内容 化石はどうやってできるの？化石になった生き物たちのナゾとは？アンモナイトから恐竜まで全126点の化石標本、復元標本を、写真やイラストとともに紹介。調べ学習や自由研究にも役立つ。
(TRC図書館流通センターより)



0~5歳に
おすすめ

『ぼくのおとうさんはきょうりゅう??』 資料ID 1009112747

著者 むらさきりや/ぶん、むらせかおり/え 出版社 文芸社 出版年 2020.6

内容 ぼくのおとうさんは、恐竜を飼っているんだ。じつは、おとうさん、おかあさん、そしてぼくも恐竜で…!?カラフルな色あいで描かれた夢いっぱいの絵本。切れ目を入れてジャケットそでのイラストや写真を挟み込むページあり。
(TRC図書館流通センターより)



沖縄なんでもQ&A

このコーナーでは沖縄県立図書館に寄せられたお問い合わせ（調査・相談、レファレンス）の一部をご紹介します。



No.163 (郷土資料レファレンス事例)

Q. 海人草について知りたい

A. 「虫下し(むしくだし)」という言葉をご存じでしょうか。今では知らない方も多くなっているかもしれません。要するに人の体内に住みつく寄生虫を駆除する薬のことですが、ご質問の海人草は、古くより回虫(カイチュウ)という腸内寄生虫を駆除する虫下しとして利用されてきた海藻です。正式にはフジマツモ科カイニンソウ(別名マクリ、Digenea simplex C.)といい、日本の南岸から沖縄、東南アジア、南アジア沿岸に広く分布しています。沖縄では「ナチョーラ」「ナチャラー」などという方言名でも知られています。

江戸時代の医者、寺島良安が著した『和漢三才図会(わかんさんさいずえ)』(1712年)には、胎毒*(たいどく)下しの効用がある琉球産の海藻として紹介されています。回虫駆除の効用についてははっきり書かれてはいないものの、「通俗必用之薬(民間では必須の薬)」とあり、体内の悪いものを出す薬として日本国内では当時から一般的に使用されていたことがわかります。ではそのころの沖縄ではどうだったのでしょうか。1755年ごろに書かれたという「楊氏医方類聚」という医書があります。この本はいろいろな薬の処方をもとめたものですが、その中に海人草を加味した「追虫湯」という名の駆虫薬が出てきます。そこには「蚘虫(ユウチュウ)(回虫のこと)を去(る)事、水の下に流るるが如」しと、海人草が回虫駆除に高い効果を示すことが書かれています。1832年に渡嘉敷通寛によって書かれた「御膳本草」では「小児虫気の腹いたの嘔吐泄瀉(吐き下し)等の病ひ、并(ならびに)大人の虫積(しゃく)病を治する也。……法の通に用へハ虫を除けるの良薬也」と、回虫かどうかは明言されませんが「腹の虫」を除く薬であることが紹介されており、沖縄では「虫下し」であることが早くから知られていたようです。

海人草の成分であるα-カイニン酸は、回虫に強直性痙攣を引き起こすことで駆虫効果をもたらしますが、この成分が抽出・分離されたのはようやく1950年代になってからのことでした。研究がすすんだことで合成にも成功しましたが、製薬会社が製品として大々的に販売するまでには至りませんでした。終戦直後の日本は衛生状況が悪く、実に国民の5割が回虫を持っていたと言われていました。

国民の健康回復のため駆虫は喫緊の課題であり、海人草を使った集団服薬が全国的に行われていました。結果として10年ほどの間に罹患率は大きく下がり、販売薬が登場するまでの間に患者がほとんどいなくなったからです。ちなみに、この当時、海人草を採取し需要に応じていたのは、戦後のいわゆる「密貿易時代」の沖縄の人々でした。奥野修司氏の『ナツコ 沖縄密貿易の女王』では、プラタス島での海人草採取が取り上げられているほか、高橋そよ氏の『沖縄・素潜り漁師の社会誌』では伊良部島の漁師への聞き取りがあり、当時の様子を知ることができま

す。さて、海人草の服用のしかたですが、煎じ汁あるいは乾燥粉末を服用するのが基本ですが、海人草には独特の匂いと塩辛さがあるため、飲みやすさのためにいろいろな工夫がされていたようです。『沖縄民俗薬用動植物誌』(1989)には、那覇市首里の例として「煎じ汁に味をつけてソーメンにかける」また、国頭村安田の例として「マクリを鍋で炊(ママ)(炒の誤か)ってから粉として、これに酒を入れて飲みました」など、県内各地での飲み方が多く紹介されており興味深いです。現在でも市場には乾物として売られているようですので、ご興味ある方はその味を試してみてはいかがでしょうか。(本村)

*東洋医学では、小児の体には母胎内で蓄積した老廃物などの有害なものが残っているとされ、それを胎毒と言いました。この胎毒が湿疹などの皮膚疾患の原因となると考えられていました。

参考資料

【史料】
『御膳本草』→ 渡嘉敷通寛『御膳本草』沖縄県立図書館蔵複製本・室玲文庫蔵中城御殿本複製本
『楊氏医方類聚』→ 沖縄県立図書館蔵『楊氏医方類聚』1981年
『和漢三才図会』→ 寺島良安著、島田はか訳注『和漢三才図会』17』平凡社、1991年(東洋館文庫；527)

【参考資料】
金城勇徳『ありんくりん めちくすい 沖縄の自然を味わう』週刊レキオ社、2002年
高橋そよ『沖縄・素潜り漁師の社会誌』コモンズ、2018年
多和田真寿『沖縄民俗薬用動植物誌』全1巻 稲垣堂書房、1951年(第2版)
富山医科薬科大学和漢薬研究所編『和漢薬の事典(新装版)』朝倉書店、2007年
前田光康編『沖縄民俗薬用動植物誌』ニライ社、1989年
宮下三郎『国産サントニンとカイニン酸の開発』『社会学部紀要』第22巻第2号、関西大学、1991年
横山学『琉球国食療書『御膳本草』』『生活文化研究所年報』第1巻・第2巻、ノールダム清心女子学院大学生活文化研究所、1987・1988年
渡邊信隆編『薬膳ハンドブック』エヌ・ティー・エス、2012年

【ウェブサイト】
株式会社ウチダ和漢薬「生薬の玉手箱」No.066「マクリ」(https://www.uchidawakanyaku.co.jp/kampo/tamabeko/shoyaku.html?page=066) 2025年3月6日最終閲覧

4月						
図書館カレンダー4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
■は休館日です。						

来館される皆様へのお願い

- 館内では飲食禁止です。給・ガム・チョコレートなども持ち込みはお断りしています。倒れても、中身がこぼれない容器に入れた飲み物は持ち込みが可能です。
- 携帯電話やスマートフォンはマナーモードに設定し、通話は4階・5階にある館内電話ボックスをご利用ください。
- 館内では撮影禁止です。撮影はお控えください。



利用案内

開館時間：9時～20時(以下の休館日を除く)
休館日：毎週火曜日、年末年始、特別整理期間
※図書館専用の無料駐車場はございません。
お車でお越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



令和7年(2025年)4月発行 第196号

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区

TEL：098-894-5858 (代表)